

9月は「認知症を知る月間」です

茨城県では9月を「認知症を知る月間」として、認知症に対する正しい理解の普及を図る活動を行っています。

認知症はだれにでも起こりうる病気です。認知症になっても安心して暮らせる地域をめざし、県では街頭キャンペーンや認知症フォーラムなどの催しを開催しています。

高齢化とともに認知症も増加傾向にあり、全国では現在200万人程度といわれています。将来、認知症は65歳以上の人口の10%に達すると推計されています。

大切な家族、自分自身が認知症になったとき、介護する方の精神的・身体的負担は多大です。少しでも気持ちの負担が軽減し、穏やかに認知症の方と対応できるためのポイントを紹介します。

- ①見守る
- ②気持ちをわかりあう（コミュニケーション）

- ③本人の興味・関心を探る
- ④認知症の方に、次にして欲しい行動にスムーズに誘導できるように心掛ける
- ⑤視覚・聴覚・嗅覚・触覚・味覚を刺激する
- ⑥身体の不調を見逃さない
- ⑦今ある能力（着替え・入浴・食事など）を活用する
- ⑧みんなでチームを組んで関わり、介護者の負担を軽減する

認知症の方を家族だけで介護していくには限界があります。介護サービスの活用のほか、地域で認知症の方や家族を支えていく力が必要となってきています。ひとりひとりが認知症を正しく理解することが大切です。

※茨城県のホームページには、認知症に関する記事が掲載されています。みなさんも是非一度ご覧になってみてください。

(健康福祉課 保健師)



たたくさんの親子が美味しく食べられるよう、そーめんを流す役割を立派に果たしています。

そーめん流しボランティア
7月18日、資源ごみ回収の後、ボランティア委員会の生徒たちが西児童館で行われたそーめん流しのボランティアを行いました。



恒例の資源ごみ回収を実施しました。生徒・保護者・職員一緒に汗をかきながら活動し、たくさんの方の資源ごみが集まりました。

学校コーナー

夏休み中も
頑張っています!
～様々な活動で活躍～

五霞中学校



吹奏楽部県大会出場!

7月26日、吹奏楽コンクール県大会が結城アクロスで行われ、すばらしい演奏を披露し、B部門

たたくさんの親子が美味しく食べられるよう、そーめんを流す役割を立派に果たしています。

そーめん流しボランティア
7月18日、資源ごみ回収の後、ボランティア委員会の生徒たちが西児童館で行われたそーめん流しのボランティアを行いました。

恒例の資源ごみ回収を実施しました。生徒・保護者・職員一緒に汗をかきながら活動し、たくさんの方の資源ごみが集まりました。

柔道部県大会出場!

7月28日・29日、カシマスポーツセンターで総体県大会が行われ、男女とも団体戦・個人戦に出場し善戦しました。個人戦で、栗原清志郎さん(3年)が準優勝し、関東大会出場を決めました。また、海老沼維さん(2年)が3位を獲得しました。

野球部北関東大会ベスト8!

7月26日から行われた北関東野球大会(91校参加)で、ベスト8まで進出しました。2回戦坂東東中、3回戦赤塚中、4回戦古河一中を撃破し、30日準々決勝で栃木東中に惜敗しました。これからの活躍が楽しみです。

五霞中生頑張っています!

お待ちしております
ご意見・ご要望をお待ちしています。
あて先 ●町長(直通)
FAX(84)1550
●企画財政課広報担当
☎(84)1111(内線221)

| 9月の納税 | | 納期限9月30日(水)です | |
|------------|-----|---------------|--------------|
| 固定資産税 | 3期 | 町民税務課 | 税務G 内線252 |
| 国保税 | 3期 | 町民税務課 | 税務G 内線254 |
| 後期高齢者医療保険料 | 3期 | 町民税務課 | 税務G 内線253 |
| 介護保険料 | 3期 | 健康福祉課 | 高齢者支援G 内線239 |
| 保育料 | 9月分 | 健康福祉課 | 社会福祉G 内線237 |
| 学校給食費 | 6期 | 教育委員会 | 学校教育G ⑧41462 |

| 人口と世帯 (8月1日現在) | |
|----------------|--------------|
| 総人口 | 9,637人(+ 2) |
| 男 | 4,839人(+ 1) |
| 女 | 4,798人(+ 1) |
| 世帯数 | 3,023世帯(± 0) |
| ※()内は前月比 | |